

## 第4回テクノバ賞の受賞者が決まりました

第4回テクノバ賞の受賞者を決定しました。授与式は2月21日にアイシン精機株式会社本社（愛知県刈谷市）にて行われ、受賞者には賞状と研究助成金が贈られました。

受賞者氏名	所属機関・役職	研究テーマ名
高橋 英俊氏	慶應義塾大学 理工学部 機械工学科 総合デザイン工学専攻 専任講師	ヘルムホルツ共鳴器を利用した High-Q フィルタ搭載音響センサ
野田 堅太郎氏	富山県立大学 工学部 知能ロボット工学科 講師	超高周波振動センサを用いた自動車の 故障予知・診断 システム
今村 誠氏	東海大学 情報通信学部 教授	機器予知保全のための時系列パターンの 時間発展とセグメンテーション

### 【第4回テクノバ賞】

#### 1. 公募研究テーマ

故障予知技術： センサー、信号処理、機械学習

##### ① センサー技術

システム内部の機械部品の劣化状態を検知(オンボード/オフボード)するための新たなセンサー技術。例えば、従来の劣化状況の指標(振動や音響や温度の変化)にはとらわれない新たな指標を計測可能なセンサー技術や複数のセンサーの組み合わせにより、従来技術では検出不可な劣化状態を検知できるセンサー技術。

##### ② 信号処理技術

新たなセンサー信号の処理技術。例えば、システム内に混在する複数の事象を、単体または複数のセンサーで同時に収集したデータをリアルタイムで分離し、各部品の状態監視を可能とする信号処理技術。

##### ③ 機械学習技術

走行中のモビリティなど、動作条件が不規則に変動する環境においても、安定してシステムの故障モードを予知し、保全すべき部品を特定可能な機械学習技術。

#### 2. 助成金等

- ・ 助成金額は、1件あたり150万円を上限とします。
- ・ 助成対象期間：2020年4月1日～2021年3月31日

#### 3. 応募資格

大学、研究機関に所属する研究者または個人の研究者。

#### 4. 募集期間

2019年9月2日～2019年12月23日

5. 選考委員会

- 委員長： 森川 博之（東京大学 教授）
- 委員： 三木 則尚（慶応義塾大学 教授）
- 委員： 矢入 健久（東京大学 教授）
- 委員： アイシン精機株式会社
- 委員： 株式会社テクノバ（事務局）

6. 主催・運営<事務局>

株式会社テクノバ

7. 本事業支援企業

アイシン精機株式会社

8. 応募件数

7件のご応募をいただきました

9. 授与式

2020年2月21日 15:25~16:10 授与式  
17:30~18:30 懇親会

高橋英俊氏



野田堅太郎氏



今村誠氏

